

## 【秋田県】

**現在の景気：**一部に持ち直しの動きがみられるものの、足踏み。

**3か月程度の見通し：**横這い圏内で推移するとみられている。

**個人消費：**持ち直し。2月の大型小売店販売（店調前）は、衣料品が前年比6.3%減少したものの、主力の飲食料品が2.2%増加し、全体では前年比0.5%増と2か月連続で増加。3月の乗用車販売は、エコカー補助金の復活や新型車投入の効果から、普通乗用車が前年比142.5%増加、小型乗用車が157.0%増加、全体では前年比148.4%増と7か月連続で増加。軽乗用車が前年比132.5%増と7か月連続で増加。

**住宅建築：**低調。2月の住宅着工戸数は、分譲住宅が前年比19.2%増と2か月連続で増加したものの、主力の持家が12.0%減と3か月連続で減少、貸家が72.8%減と7か月連続で減少し、全体では前年比28.1%減と5か月連続で減少。

**設備投資：**慎重姿勢が強まる。日銀短観（3月調査）によると、2011年度の設備投資計画は、製造業が前年度比31.0%増加、非製造業が23.4%増加し、全産業では前年度比28.6%増加する見通し。全産業では、前回（12月）調査からやや下方修正されたもの、4年ぶりに増加。2012年度の設備投資計画は、製造業が前年度比4.9%減少、非製造業が21.6%減少、全産業では前年度比10.0%減少。

**公共工事：**減少傾向。3月の公共工事請負額は、国が増加したものの、県、市町村が減少し、全体では前年比4.4%減と4か月連続で減少。2011年度累計は前年度比20.8%減少。

**輸出：**増加傾向。2月の秋田船川税関支署管内通関輸出額は、マレーシア・韓国・中国向けの紙類および同製品が減少したものの、中国・台湾・マレーシア向けの非鉄金属、韓国向けの金属鉱およびくずが増加し、全体では前年比3.9%増と15か月連続で増加。

**生産活動：**一進一退。1月の鉱工業生産指数（季調済）は、精密機械、食料品、繊維などが低下したものの、一般機械、電子部品・デバイス、輸送機械などが上昇し、全体では前月比1.7%上昇し2か月ぶりに上昇。原指数は前年比5.4%低下し2か月連続で低下。

**観光：**横這い。3月の県内の主要観光地や観光施設の入込みは横這い。

**雇用情勢：**足踏み。2月の有効求人倍率（季調済）は前月比0.04ポイント低下し0.62倍と11か月ぶりに低下。新規求人数は前年比4.6%増と25か月連続で増加。

## （トピックス）

○3月30日、東北電力は、能代火力発電所（能代市）への大規模蓄電池「NAS電池」（ナトリウム・硫黄電池）の設置を取りやめると発表。前年、茨城県内の同じ構造の電池で発生した火災の原因が判明しておらず、運用開始が困難と判断。

○秋田市は「秋田公立美術大学」の設置許可を文部科学省に申請。現在の秋田公立美術工芸短大を四年制化して来春開学する予定で、同省の審査を経て早ければ10月下旬には認可される見通し。

< 主要産業の動向 ー秋田県ー >

- **電子部品**：2月の県内主要業者の生産額は前年比12.0%減と9か月連続で減少。
- **建設業**：2月の県内主要業者の新規受注実績は、民間工事が増加したものの、官公庁工事が減少し、受注総額は前年比51.2%減と3か月連続で減少。
- **酒造**：2月の清酒の総出荷量は前年比6.7%増と2か月連続で増加。増加幅も拡大。特定名称酒が前年比5.1%増と3か月連続で増加、主力の普通酒が7.3%増と2か月連続で増加。今冬の冷え込みから、需要に持ち直しの動き。
- **木材・木製品**：2月の製材品の生産量は前年比5.9%増と2か月連続で増加。出荷量は前年並み。製品市況は弱含み。